

次年度も、たくさんの景色を見よう ～令和4年度終業式～



書道部 報告 ↓



全国規模の大会において優秀な成績をおさめた学校として長野県教育委員会表彰を受けました(3月22日)

また、15日には松本アルプスライオンズクラブ様のご尽力により「レオクラブ認証」がされました。

令和4年度が本日で終了しました。私の見てきた1年間の、生徒たちが繰り広げた「風景」は、時に熱く、時に感動、そして常に穏やかで懸命に生きる高校生らしい姿でした。コロナ禍であっても蟻高生らしく美しく凛とした姿を見せてくれました。終業式では「前年踏襲にとらわれず未来を切り拓いて欲しい」ことを伝え、次年度はさらにたくさんの経験を積んで欲しい旨を話しました。また本日は離任式。久しぶりにこの離任式も対面で行うことができ、お世話になった先生たちから生徒たちに寄せる最後の熱い思いをお聞きすることもできました。1年間、たくさんの発見に加え、次年度こそ！と蘇った思い、あらたに開拓した分野、失敗から生まれた発想など…振り返ると先生方と生徒たちが共にした時間から生み出された集大成として「見える化」されたものも多々ありました。備忘録としてその景色を振り返りながら、4月からまた気持ち新たに、さまざまに挑戦していこうと思えた3月末です。

← 3年生教養講座 国語では曾山先生のご指導のもと、「故郷・四季・平和」の3つの題材で学習を積み、成果物として「伝える～時間・時空を超えて」が完成しました。

探究学習 新2.3年合同会(3月22日)

4月に新1年生を迎えての最初の探究学習では3学年縦割りのグループを作り15分程度の「1年生歓迎レク」を実施します。その準備会が行われました。また、信州大学より荒井英治郎准教授にサポートをお願いし今後ご支援いただくこととなります。さまざまな発見を楽しみに、今後は大学生との連携も見出していかねばと考えます。午後はサイエンスカフェの実施、こちらも信州大学の学生さんが来校され理系進学を目指す生徒との交流が行われました。(個別相談の風景)

